

# 2016-2017

## Asian Future Leaders Scholarship Program

### 奨学生募集要項

国立大学法人京都大学

#### 1. 趣旨

「Asian Future Leaders Scholarship Program」(アジア未来リーダー育成奨学金プログラム, 以下 AFLSP) は, アジアの若者たちにアジアの大学へ海外留学をする機会を提供し, 東アジア圏内の 9 都市に渡る 16 の重点大学及び参加大学を結びつけるアジア全域のイニシアチブである。本奨学金プログラムは, 2014 年に, 香港在住の篤志家である曹其鏞 (ソウ・キョウ: Ronald K. Y. Chao) 氏 (永新企業有限公司副会長兼取締役) が創設し, Bai Xian Asia Institute Limited (百賢亜洲研究院, 以下 BXAI) によって運営されている。BXAI では, 文化の多様性についての理解を深め, アジア及び世界の友好・発展に寄与する未来のリーダーを育成するというビジョンのもと, 16 の重点大学及び参加大学において毎年 100 名の優れた学生に対して奨学金を附与することを目指している。京都大学を含む日中 6 大学が重点大学 (Anchor Universities) として選ばれ, それぞれが独立して AFLSP 奨学生の選考を実施している。

#### 2. 応募資格

応募者は, 下記のすべての条件を満たすこと

- (1) AFLSP の趣旨に賛同し, 国際理解と親善に関心を持ち貢献を期する者
- (2) 日本以外のアジア地域の国籍を有し, 奨学金受給時に在留資格「留学」を取得する予定の者  
(日本と他の国籍の重国籍保持者の場合は, 応募不可とする)
- (3) 応募時点で, 満年齢 35 歳未満の者
- (4) 指定大学<sup>1</sup> (中国大陸の大学<sup>2</sup>は, 「全日制本科」であること) の 学士学位 を取得済み, もしくは奨学金受給時まで取得見込みであること
- (5) 2016 年 10 月もしくは 2017 年 4 月に京都大学大学院の正規課程 (修士〈博士前期〉課程・5 年一貫制博士課程・博士後期課程・専門職学位課程) に入学し, 修業年限内に学位を取得見込みの者
- (6) 奨学金受給時まで京都大学アドミッション支援オフィス (Admissions Assistance Office, AAO)<sup>3</sup> の照会手続きを済ませた者 ※韓国の大学出身者も手続きすること
- (7) 大学での指導教員またはそれに当たる者の推薦を受けることができる者
- (8) 英語でのコミュニケーションが可能な者

<sup>1</sup>指定大学: 北京大学・清華大学 (北京)・復旦大学・浙江大学・上海交通大学・西安交通大学・南京大学・中国科学技術大学・南開大学・香港大学・香港中文大学・香港科技大学・国立台湾大学・ソウル大学校

<sup>2</sup>中国大陸の大学: 北京大学・清華大学 (北京)・復旦大学・浙江大学・上海交通大学・西安交通大学・南京大学・中国科学技術大学・南開大学

<sup>3</sup>京都大学 HP 「中国大陸, 香港, 台湾の大学を卒業した方への入学案内」を参照のこと。

(日本語) <http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/international/students1/ku-aa0.html>

(中国語簡体字) <http://www.kyoto-u.ac.jp/zh-cn/education-campus/international/students1/aa0.html>

- (9) 奨学金受給中、プログラムの一環として開催される「Summer Enrichment Program」(年1回、約4週間程度)やその他の交流行事等に参加できる者
- (10) 奨学金受給期間中、他の政府・団体等から奨学金等の支給を受けない者
- (11) 奨学金受給期間中にアルバイト等の労働に原則として従事しない者
- (12) これまで AFLSP 奨学生として奨学金を受給したことがない者
- (13) 真に経済的援助を必要とする者
- (14) 心身ともに健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者

### 3. 採用予定人数

京都大学全体で15名程度

※ただし、2017年4月入学予定者の中から別途10名程度を補欠候補者とする。受給開始時(2017年4月)までに、何らかの理由により内定者の採用取り消しが発生した場合には、補欠候補者の中から繰り上げて採用する。

### 4. 支給額・支給方法

年額25,000 U.S.ドル ※日本円で支給(支給額は為替レート等により変動する場合がある。)

※支給額を月額奨学金と授業料相当額に分ける。月額奨学金は毎月学生本人の銀行口座に振り込む。

5月・11月には月額奨学金にあわせて授業料相当額を給付する。なお、振り込みにあたっては毎月の在籍確認を行う。

### 5. 支給期間

最長2年間(延長不可)

### 6. 応募書類

※すべて日本語もしくは英語で記載のこと。

※添付書類はPDFファイルで提出のこと。ただし(3)についてはJPGファイルで提出のこと。

※自筆署名が必要な項目以外については、パソコン入力で作成すること。

※応募時に提出できない書類がある場合には、申請書に明記し、入手次第提出のこと。

(1) 奨学金申請書(オンライン指定様式) ※本人入力

(2) 指導教員等の推薦状(指定様式)

進学先の京都大学大学院の指導教員の推薦状が望ましい。指導教員が未定などの理由で京都大学教員が記入できない者は、現在または直前まで在籍の大学・大学院の指導教員・またはそれにあたる大学教員等が記入すること。

(3) 応募者の写真

(最近6か月以内に撮影したもの。上半身、脱帽。JPGファイルにて提出のこと)

(4) 語学能力証明書(日本語能力試験、TOEFL等)のコピー(該当する場合)

(5) 各種証明書

「AAO手続きについて/关于AAO的申请程序」<sup>4</sup>の「4. AAOへ志願者がアップロードする必要書類」  
/「4. 申请者须通过在线网页上传的文」に準拠すること。※韓国の大学出身者も手続きすること。

<sup>4</sup> 1ページ注3のURL内、「AAO手続き方法/关于AAO的申请程序」(PDF)参照

- (6) 外国人留学生奨学金申請に係る同意書（指定様式，日本語又は英語）
- (7) 京都大学大学院の合格証明書
- (8) 在留カードのコピー（表裏）

## 7. 応募締め切り・方法

応募方法：オンライン応募

URL：https://reg34.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=nita-sjtir-9e1e3f05efb090e8794d1b76251209b6

応募期間：2016年5月21日～2016年5月31日17時（日本時間）

※締切厳守，応募期間を過ぎるとWebサイトにアクセス不可となる。

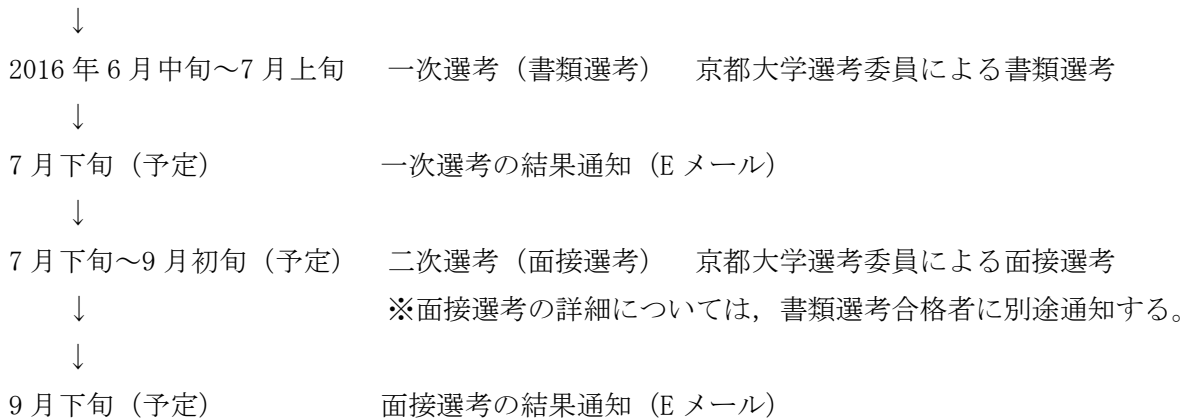
必要書類を遺漏なく準備・作成の上，締め切りまでにオンライン申請を完了させること。応募期間外の提出，指定外の方法での提出，書類に不備のある場合には一切受理しない。また，提出書類は返却しない。

## 8. 審査方法及び結果の通知

書類選考を通過した者に対して，面接選考を行う。

※面接選考は7月下旬～9月初旬に行う可能性が高い。本学が指定した日時に必ず受けること。指定日時以外の面接には一切応じない。面接が受けられない場合は，不合格となる。

応募締切後



## 9. 奨学金の給付停止または終了

(1) 奨学金受給者が次のいずれか一つに該当した場合は，奨学金給付を打ち切る。

- a. 休学・長期欠席または退学した場合

※事由が発生する少なくとも半年前には京都大学 教育推進・学生支援部 国際教育交流課 AFLSP 担当に通知すること。

- b. 大学による懲戒処分等を受けた場合
- c. 応募資格を満たさなくなると判断された場合
- d. 何らかの事情により，学業の継続及び修了が困難であると判断された場合
- e. AFLSP の一環として実施される行事等に正当な理由なく欠席した場合
- f. その他受給者としてふさわしくないと判断された場合

(2) 応募書類の記載事項に虚偽が発見された場合には、採用を取り消す。

## 10. 注意事項

- (1) 応募時に虚偽の記載等により奨学金を不正に受給したと認められる場合等には、給付した奨学金の一部または全額の返還義務が生じる場合がある。
- (2) 奨学金の応募書類に記載する個人情報については、本奨学金事業以外の目的には利用されない。
- (3) 日本語及び外国語（英語・中国語）の募集要項の解釈に疑義が生じた場合は、日本語の募集要項を正本とする。

## 11. 問合せ先

京都大学 教育推進・学生支援部 国際教育交流課 AFLSP 担当

〒606-8501 京都府京都市左京区吉田二本松町

メール: AFLSP@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

月～金：9：00～17：00（土・日・祝日は除く）

※問い合わせは日本語・英語のみで受け付ける。京都大学 AFLSP 以外に関わる問い合わせ、選考結果に関する問い合わせには応じない。

※AAOについては1ページ注3のAAO問い合わせ先アドレスへ、京都大学への入学方法、入試等についてはそれぞれの入学希望の研究科等に問い合わせること。

### 応募 Q&A

Q. GPA はどのように計算して出したらよいですか

A. 以下の表からあなたの「成績評価ポイント」を算出し、計算式を当てはめて3点満点中に出してください。成績証明書に GPA が記載されていても、再度自分で下記の計算を行ってください。

パターン1		優	良	可	不可
パターン2		A	B	C	F
パターン3		100-80	79-70	69-60	59 <sup>~</sup>
パターン4	100-90	89-80	79-70	69-60	59 <sup>~</sup>
パターン5	S (秀)	A (優)	B (良)	C (可)	F (不可)
パターン6	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

$$\text{GPA} = \frac{\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3 + \text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2 + \text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1 + \text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0}{\text{総取得単位数}}$$

Q. 現在、大学に在籍していません／指導教員にあたる人がいません。応募書類のうち、「指導教員の推薦状」はどのような人を書いてもらえばよいですか。

A. 直前に在籍していた大学で、あなたが専攻していた分野に関わる、あなたのことをよく知っている大学教員に書いてもらってください。

Q. この奨学金に採用されなかったとしても、京都大学に入学することは可能ですか。

A. 可能です。奨学金の採用と、大学院入試の可否は無関係です。ただし、AAO 手続きは奨学金の採用可否に関わらず必要です。

Q. この奨学金以外のほかの奨学金にも応募したいのですが。

A. 京都大学を通じて応募する奨学金については、一度に複数の募集に応募することはできません。また、一般的な奨学金応募は、通常、入学後になります（一部、既に合格が決定した入学予定者を募集対象に含む場合があります）。選考の結果、AFLSP 奨学生として不採用だった場合には、他の奨学金の応募について入学を希望する研究科に問い合わせてください。

Q. どのような学生が採用されやすいですか。

A. 京都大学の奨学金選考委員会により、学内選考基準にのっとって選考します。応募書類の内容などから総合的に判断しますので、基準等や選考結果についてはお答えできません。

Q. 奨学金はいつからもらえますか。

A. 奨学生が京都大学大学院の正規課程に入学した月から支給されます。奨学生本人が日本で開設した口座に振り込まれますので、受給開始前に日本の銀行等で口座開設手続きを行ってください。

Q. 今回の奨学金に採用されなかった場合、来年度も応募できますか。

A. 来年度の奨学生募集予定については未定ですが、実施する場合は応募できます。ただし、2016 年 10 月もしくは 2017 年 4 月に京都大学大学院の正規課程に入学した学生は応募対象外になります。

Q. AFLSP 奨学生となることが決定しましたが、その後、申請書に記載した進学予定先とは異なる研究科・課程に入学することになりました。奨学金を受給することは可能でしょうか。

A. 京都大学選考委員によって再度協議等を行い、受給資格があるかどうかを決定します。京都大学以外の大学に入学した場合や、京都大学大学院の正規課程以外に入学した場合などには、受給資格は取り消されます。

Q. 大学院の正規課程に入学する前に研究生として在籍する場合、応募は可能ですか

A. 研究生として在籍したのち、2016 年 10 月もしくは 2017 年 4 月に京都大学大学院の正規課程に入学するのであれば、AFLSP 奨学金に応募することができます（AFLSP 奨学金は研究生在籍時には支給されません）。その場合には、研究生になる前に AAO の照会手続きを行ってください。また、研究生として入学する方法については希望する研究科に問い合わせてください。

#### **参考ウェブサイト**

- ・ 京都大学：京都大学留学指南（京都大学への入学案内）  
[http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/undergrad/ryugaku\\_anna](http://www.kyoto-u.ac.jp/ja/admissions/undergrad/ryugaku_anna)
- ・ 日本学生支援機構：留学生支援  
<http://www.jasso.go.jp/ryugaku/index.html>